独自の世界観全開、最強の4組が出演！！

「スペースシャワー列伝～第九十一巻　秋茄子(あきなす)の宴～」

日本最大の音楽専門チャンネル、スペースシャワーTVが自信をもってレコメンドするニューカマーが集うライブイベント「スペースシャワー列伝　第九十一巻　秋茄子(あきなす)の宴」を10月8日(月・祝)に新宿LOFTにて、開催致しました。今回の「スペースシャワー列伝」は、独自の世界観全開の、KEYTALK / 忘れらんねえよ / 快速東京 / THE NAMPA BOYSの4組が出演。詳しくは次ページのライブレポートをご覧ください。
なお、こちらのイベントの模様は、11月13日(火)23:00からスペースシャワーTVにて、オンエア致します。
つきましては、情報掲載のご検討を頂ければ幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

KEYTALK

忘れらんねえよ

快速東京

THE NAMPA BOYS

Photo by 釘野孝宏

スペースシャワー列伝 ～第九十一巻 秋茄子(あきなす)の宴～ 開催概要

- ◆ イベントタイトル:スペースシャワー列伝 ～第九十一巻 秋茄子(あきなす)の宴～
- ◆ 出演:KEYTALK / 忘れらんねえよ / 快速東京 / THE NAMPA BOYS
(読み:キートーク / ワスレランネエヨ/ カイソクトウキョウ / ザ ナンパボーイズ)
- ◆ 開催日時: 2012年10月8日(月・祝) OPEN:18:00 START:19:00
- ◆ 会場: 新宿LOFT
- ◆ 主催・企画・制作:スペースシャワーTV
- ◆ イベントオフィシャルURL: www.spaceshowertv.com/retsuden/
- ◆ イベントオフィシャルTwitter @retsuden_sstv

★スペースシャワーTV では、このイベントの模様を特別番組にてオンエア致します
タイトル:「スペースシャワー列伝 ～第九十一巻 秋茄子(あきなす)の宴～」
放送日時: 初回放送 11月13日(火)23:00～24:00(初回放送)
リピート放送 11月24日(土)25:00～、11月29日(木)26:00～

ライブレポート

すべてのロックファンに向けて、スペースシャワーTVが自信をもってレコメンドするニューカマーが集うライブイベント『スペースシャワー列伝』。10月8日(月・祝)に新宿LOFTで開催された第九十一巻「秋茄子(あきなす)の宴」には、エモーショナルなロックイズムを体現する4組が顔をそろえた。トップバッターを飾ったのは、快速東京。登場するなり急発進した「ロックンロール」から、一まさに"快速"なファストチューンを次々と放っていく。刹那的なパンクネスと胸躍るようなポップネスが、スリリングにせめぎ合いながら共存するサウンドを浴びて、フロアの熱量も一気に上昇する。脱力したMCでオーディエンスを大いに笑わせていた一方で、ギターの一ノ瀬が腕を骨折したことから、約1ヶ月ライブ活動を休止していた彼らにとって、この日は感無量の復活ステージでもあった。一ノ瀬がデザインを手がけ、開場時に入場者全員にプレゼントされた"ナスくんステッカー"も報われた格好である。ラスト「テーマ」まで全力で駆け抜け、気づけば30分でなんと全17曲。痛快かつ鮮烈なパフォーマンスでイベントの幕開けを飾ってみせた。

続いては、気合十分の表情でステージに現れたTHE NAMPA BOYS。1曲目「到来」を響かせながら、フロントマンの小林が「おい、『列伝』盛り上がってないんじゃねえの？」と挑発する。その音と言葉に触発されるように、オーディエンスも力強く拳を突き上げる。こんがらがった情動とタフな雑草魂と蒼い叙情性が渾然一体となった彼らのロックソングは、エモやオルタナの息吹をまとったサウンドに乗って、瑞々しい求心力を獲得していく。なかでもメンバーの地元である長野県松本市への郷愁と誓いが刻まれたラストの「待つ元」では思わず息を飲むような演奏を見せてくれた。4人のバンドミュージックに賭ける曇りのないマインドをじっくり証明するようなライブだった。

3番手は、忘れらんねえよ。"ヘタレバンド"と自称し、理性からこぼれまくった性衝動や倒錯した愛情表現をぶちまける彼らのロックは、確かに身も蓋もない。しかし、いつまでも忘れがたきメロディと、"終わりなき青春＝パンク"の方程式を導く衝動と輝きを、スタイルではなく宿命的に掴み取ったようなサウンドに彩られることで、露骨にすぎる歌詞が塗りたくられたその歌は、名状しがたいほど感動的に高鳴るのである。演奏もMCも前のめりかつ無防備に転がっていくその様に、フロアは熱狂と笑いに包まれていった。フロントマンの柴田がオーディエンスに向かって「あなたたちはパンクロッカーだよ！」という言葉を捧げて唄われたショートバラード「パンクロッカーなんだよ」を経て、「この街には君がいない」、「北極星」、「忘れらんねえよ」と畳み掛けたラストの流れは、実にドラマティックだった。

そして、トリを務めたのは、KEYTALK。「アワーワールド」から口火を切った彼らのライブは、とにかくポップで、何しろ踊れた。4つ打ちのダンス・ロックをベースにしたサウンドは、オルタナティブな遊び心に裏打ちされたトリッキーな展開を擁していて、陽性かつスリリングなムードに満ちている。絶妙な性質のコントラストがついた小野と首藤のツインボーカルが編むキャッチーなメロディは、味わい深い情趣も滲む。そして、各プレイヤーの盤石の演奏力によって生み出されるグルーヴが、各楽曲の多幸感を際立たせる。本編ラスト「MABOROSHI SUMMER」、そしてアンコール「トラベリング」の盛り上がりは、圧巻。次世代のダンス・ロックを牽引する存在となる予感を覚える、エンターテイメント性の高い音楽力とパフォーマンス力を見せつけたライブだった。こうして、いつまでもさめやらぬ熱気をフロアに残したまま「秋茄子(あきなす)の宴」は幕を閉じた。なお、このイベントの模様は、11月13日(火)23時よりスペースシャワーTVにて60分の特別番組としてオンエアされる。お見逃しなく。

Text by 三宅正一

セットリスト

快速東京
M1 ロックンロール
M2 変だぜ
M3 八
M4 虫
M5 かいじゅう
M6 ドロドロ
M7 800
M8 透明人間
M9 ネジ
M10 エレキ
M11 ヒマ
M12 ラヴソング
M13 コピー
M14 ワオワオ
M15 ダンス
M16 ほしいの
M17 テーマ

THE NAMPA BOYS
M1 到来
M2 螺旋インセクト
M3 ブランジ
M4 フォワード
M5 待つ元

忘れらんねえよ
M1 僕らチェンジザワールド
M2 CからはじまるABC
M3 あんたなんだ
M4 新幹線は速すぎる
M5 パンクロッカーなんだよ
M6 この街には君がいない
M7 北極星
M8 忘れらんねえよ

KEYTALK
M1 アワーワールド
M2 アゲイン
M3 ストラクチャー
M4 夕映えの街、今
M5 sympathy
M6 color
M7 PASSION
M8 MABOROSHI SUMMER
EN トラベリング

スペースシャワー列伝 JAPAN TOUR 2013 出演者決定!!先行予約スタート!!

スペースシャワー列伝 JAPAN TOUR 2013
◆ 出演：WHITE ASH / tricot / indigo la End / グッドモーニングアメリカ
◆ 開催日時/会場
2/21(木) 札幌cube garden (OPEN 18:00 / START 18:30)
2/23(土) 仙台MA.CA.NA.(OPEN 17:30 / START 18:00)後援：Date fm Mega☆Rocks
2/24(日) 新潟GOLDEN PIGS RED STAGE(OPEN 17:30 / START 18:00)
2/28(木) 名古屋CLUB QUATTRO(OPEN 17:30 / START 18:30)
3/01(金) 大阪BIGCAT(OPEN 17:30 / START 18:30)後援：FM802
3/03(日) 福岡DRUM Be-1(OPEN 17:30 / START 18:00)
3/05(火) 広島ナミキジャンクション(OPEN 18:00 / START 18:30)
3/09(土) 赤坂BLITZ <1Fスタンディング・2F指定>(OPEN 17:00 / START 18:00)※TOUR FINAL
◆ 料金：[前売]2,800円(税込・ドリンク代別) ◆ URL：www.spaceshowertv.com/retsuden/

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社スペースシャワーネットワーク
編成本部 プロモーションチーム
TEL：03-3585-3544 FAX：03-3585-3215
担当：森岡(morioka@spaceshower.net)